

平成27年2月16日

高松市長 大西 秀人 殿

香川県公共事業評価委員会
委員長 井原 健雄



平成26年度 香川県公共事業評価委員会の審議結果（事後評価）について

貴職から諮問のあった、公共事業の事後評価について、次のとおり答申する。
なお、今後の事業の推進にあたっては、社会経済情勢等の変化、事業の進捗状況等を踏まえて適切に対処されたい。

記

次の社会資本総合整備計画について、委員会に提出された資料及び説明から、市が行った事後評価は、妥当と判断する。

- ・「高松市の離島港湾における高潮対策の推進」
- ・「緑を基軸としたコンパクト・エコシティの創造」
- ・「安全で安心な都市公園づくり（防災・安全）」
- ・「高松市における住宅セーフティネットの構築と住環境の向上」

○事後評価(社会資本整備総合計画)

⑫高松市における

住宅セーフティネットの構築と

住環境の向上

C 効果促進事業																		
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別等	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	実施事業費 （百万円）	進捗率	備考
										H22	H23	H24	H25	H26				
1-C-1	施設整備	一般	高松市	間接	団体	-	防犯灯整備事業	防犯灯設置	高松市						3	3	100.0%	
1-C-2	施設整備	一般	高松市	直接	高松市	-	地域防災拠点施設整備事業	学校跡地の施設整備	高松市						207	207	100.0%	
1-C-3	住宅	一般	高松市	間接	民間	-	住宅耐震改修事業	住宅の耐震改修費補助	高松市						106	106	100.0%	
										合計					316	316	100.0%	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															備考		
1-C-1	狭あい道路整備(1-A-2)箇所や重点整備区域等の自治会等が行う防犯灯の設置に対して助成を行い、安全な住まいづくり・まちづくりを実現する。																	
1-C-2	緊急輸送道路沿道建築物耐震改修等事業と一体となり、学校跡地・跡施設利用実施計画に基づく、地域の防災拠点としての施設整備を行うことによって、安全で安心なまちづくりに大きく寄与する。																	
1-C-3	住宅・建築物安全ストック形成事業(1-A-1)と一体的に実施することにより、民間住宅の耐震改修に対して助成を行い、民間住宅の耐震化の促進に大きく寄与する。																	

要素事業の事業進捗
 計画通り進捗
 ・計画通り進捗している。

2. 今後の方針
 完了

- ・診断・改修費補助事業については、香川県と連携した事業にするため、香川県社会資本総合整備計画「香川県における住宅・建築物の安全性の向上（防災・安全）」に移行し、実施する。
- ・狭あい道路拡幅整備事業 安全で安心な住環境の確保には欠くことができない事業であるため、継続して実施する。

位置図

都市計画区域

1-A-3
高松丸亀町商店街G街区

1-C-1
防犯灯整備事業
(狭あい道路整備地区等)
(都市計画区域・重点整備地区)

都市計画区域

高松港

高松駅

県庁

栗林公園

仏生山地区

川東・香南地区

高松空港

屋島

屋島地区

国道11号

古高松地区

高松自動車道

国道193号

国道32号

国道11号

1-C-2
地域防災拠点施設整備事業

都市計画区域

1-A-1
住宅・建築物安全ストック形成事業
(緊急輸送道路)

1-A-2
狭あい道路整備等促進事業
(都市計画区域)

1-A-1
公共建築物の耐震診断、
民間住宅の耐震診断費補助
(高松市全域)

1-C-3
住宅耐震改修事業
(高松市全域)

都市計画区域

事業概要

■住宅・建築物安全ストック形成事業

(公共建築物の耐震診断、民間住宅の診断費補助)



(緊急輸送道路沿道建築物の診断費・改修費補助)



■狭あい道路整備等促進事業



(整備前)



(拡幅整備後)

■高松丸亀町商店街G街区市街地再開発事業



●効果促進事業

- ・住宅耐震改修事業
(民間住宅の改修費補助)



- ・防犯灯整備事業

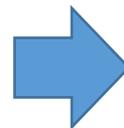


- ・地域防災拠点施設整備事業
(築地小学校跡地整備)

- ・北棟校舎



(校舎解体前)



(校舎解体後、緑地整備)

- ・南棟校舎



(耐震補強+コミュニティセンターに改修)



(防災倉庫設置)